

# 県議会だより いしかわ



石川県議会  
マスコットキャラクター  
**石若丸**  
いし わか まる

## 東京オリンピック・ パラリンピックの メダリストに県民栄誉賞、 スポーツ特別賞

この夏、日本中を大いに沸かせた東京2020オリンピック・パラリンピック。県ゆかりのアスリートが世界を舞台に全力プレーを披露し、私たちに大きな感動と勇気を届けてくれました。

そして、県勢から5人のメダリストが誕生し、県では川井梨紗子選手(レスリング女子57キロ級)、川井友香子選手(レスリング女子62キロ級)に県民栄誉賞、田中恵子選手(ボッチャBC3混合ペア)とスポーツアシスタントを務めた母の孝子さん、宮島徹也選手(車いすバスケット男子)にスポーツ特別賞を贈呈しました。赤穂ひまわり選手(バスケットボール女子)には、今後、スポーツ特別賞が贈呈されます。

県議会では、スポーツへの関心が高まったこの機会をいかし、スポーツのさらなる振興に県執行部とともに取り組んでまいります。



▶写真前列左から、川井梨紗子選手、川井友香子選手、谷本正憲知事、向出勉県議会議長=8月30日、県民栄誉賞の贈呈式



赤穂ひまわり選手



田中恵子選手とスポーツアシスタントを務めた母の孝子さん



宮島徹也選手

写真提供(下列3点) / 共同通信社

今号の  
トピックス

- 県議会ダイジェスト Vol.2
- 石若丸が教える！1からわかる「県議会教室」

# 県議会 ダイジェスト Vol.02

定例会や毎月開催される常任委員会などで意見を述べたり質疑を行ったりすることで、県民の皆様の思いを県政に届け、さまざまな県の取り組みに反映させることが、議員の重要な役割の一つです。

9月定例会予算委員会などで11人が行った質疑の一部を掲載します。

※各議員のQRコードから質疑の映像をご覧ください。

清水 真一路  
しみず しんいちろう

1期 | 自由民主党



## 海岸の美化活動



**Q** 漂着ごみの回収処分を行うため、ボランティア清掃活動も含めどのような工夫を行っているのか。

**A** 県民の皆様や地域団体の方々にも清掃活動に取り組んでいただくことが重要であり、「いしかわ版環境ISO」で地域の清掃活動への参加を呼びかけるほか、「いしかわ版里山づくりISO」においても里山里海保全活動を推進してきた。令和元年度からは海洋ごみに関するリーフレットを県内全ての小学校に配布し、子どもたちはもとより、ご家族の皆様にもポイ捨て防止、海岸清掃活動への参加など、できることから実践していただけるよう呼びかけている。今後とも、こうした呼びかけや取り組みを通じて、漂着ごみ対策をしっかりと推進していきたい。

長田 哲也  
ながた てつや

1期 | 自由民主党



## 西部緑地公園の再整備



**Q** 西部緑地公園の再整備は一大プロジェクトとなるが、取り組みに向けた思いを聞く。

**A** 段階的な整備の結果、公園内における施設や駐車場の配置、動線が分かりにくくなっており、老朽化も進んでいる。施設の再配置も念頭に再整備に着手することとしている。県立野球場は石川の未来を担う子どもたちに夢と希望を与える野球場として、産業展示館は、大規模化のほか、さまざまな利用形態に応じた機能を付加することも視野に入れて建て替える。現在地は、これまで整備してきた陸・海・空の交流基盤を活用でき、交通アクセスに恵まれており、多くの方が訪れる、さらなる賑わいの拠点となるよう、再整備に取り組んでいきたい。

平蔵 豊志  
へいぞう とよし

3期 | 自由民主党



## ドクターヘリの導入効果



**Q** ドクターヘリのこれまでの医療圏ごとの出動状況と導入効果を聞く。

**A** 平成30年9月の導入から今年8月末までの出動実績は796件となっている。医療圏別では能登北部が382件と最も多く、能登地域で4分の3を占めているが、活用は県内全域に及んでいる。石川県ドクターヘリ運航調整委員会からは、医師が患者のもとに到着するまでの時間や3次医療機関への搬送時間が大幅に短縮され、搬送された患者の約9割について救命や後遺症の軽減に効果があったとの評価を受けている。引き続き、関係機関と連携を密にしながら、ドクターヘリの安全かつ円滑な活用を図り、救急医療体制の充実・強化につなげていきたい。

谷内 律夫  
やち りつお

4期 | 公明党



## 新型コロナウイルス感染者の治療



**Q** 抗体カクテル療法の投与実績と自宅療養者への活用を聞く。

**A** 県内では、感染者を受け入れる28病院全てで抗体カクテル療法が実施可能であり、9月17日現在、21病院で計329人の入院患者に投与が行われている。国は、一定の条件の下で、軽症の自宅療養者に対して抗体カクテル療法を実施できるとしている。本県では、抗体カクテル療法が必要な全ての方に一旦短期入院をしていただき、投与を行っている。現時点で、直ちに自宅投与を実施する必要はないものの、今後のさらなる感染拡大に備え、医療関係者の意見も聞きながら、適切な医療が提供できるよう万全を期していく。

宮下 正博  
みやした まさひろ

5期 | 自由民主党



## 能登地域への移住促進



**Q** 地方移住における他地域との競争の中で、本県の武器は何か。能登地域は何を売りにするのか。

**A** 本県は質の高い文化や充実した子育て環境など、他県にはない優位性を多数持ち合わせている。特に能登地域は、世界農業遺産「能登の里山里海」に代表される豊かな自然環境や素朴な景観、祭り文化、豊かな食材などの魅力をPRしながら、仕事と暮らしの両面からアプローチしていくことが重要である。このため、UIターン希望者と企業とのマッチング支援、移住体験機会の提供にオンラインによる手法も活用し取り組んでいる。今後も県内各自治体と連携しながら取り組みを進め、能登地域への移住者増加につなげていきたい。

横山 隆也  
よこやま たかや

2期 | 自由民主党



## 伝統産業への支援



**Q** コロナ禍の影響で県内伝統工芸産地は厳しい状況にあるが、伝統工芸産業をどのように支援するのか。

**A** コロナ禍で苦境に陥った産地の当面の受注を確保するため、県が将来のイベント等で使用する記念品を前倒しで発注するなど、緊急的な支援を行っている。加えて、国際北陸工芸サミットは、文化振興と産業振興の観点から「生活の中で活かす工芸」をテーマに、8月から12月までの4カ月間にわたって展示会等を開催しており、本県の伝統工芸の魅力発信のみならず、伝統工芸産業の振興にもつながると期待している。伝統工芸産業が厳しい状況乗り越え、継続して発展していけるよう、引き続き支援を講じていきたい。

室谷 弘幸  
むろや ひろゆき

3期 | 自由民主党



## 動橋川の河川改修



**Q** 自然災害が頻発・激甚化しており、一層の整備促進の声がある動橋川広域河川改修事業の進捗状況を聞く。

**A** 全国各地で記録的な豪雨による大規模な浸水被害が多発し、県民生活の安全・安心を確保する上で、治水対策はますます重要となっている。動橋川は、柴山濁合流点から国道8号下流の新堀井橋までの約3.2km区間で川幅を拡げる改修を進めている。JR橋梁から下流側では、全ての橋梁の架け替えと堤防整備による拡幅を終え、現在は、この区間の護岸整備を進めている。また、JR橋梁から上流側では、今年度より、県道串加賀線の動橋大橋の架け替えに着手し、秋ごろから、迂回路に必要な仮橋の設置に取りかかる予定となっている。

本吉 浄与  
もとよし きよと

3期 | 未来石川



## 手上げ横断の普及啓発を



**Q** 横断歩道での手上げ横断を全世代に浸透させていくための、今後の普及策を聞く。

**A** 手上げ横断については、幼児や児童のみに限らず、中学・高校生や成人・高齢者に対しても、一層、周知を図っていく必要があると考えている。今年度から「思いやり・ゆずり合い」の精神を持って交通安全に取り組んでいただく「いしかわ交通安全(AI)ビジョン」という施策の一つとして「横断歩道◇思いやり合図」という取り組みを実施している。具体的には、中学、高校等での交通安全教育や運転免許の更新時講習、老人会の会合等のあらゆる機会を通じて、また、ツイッター等の手段を活用して、手上げ横断が普及・浸透するよう努めていきたい。

下沢 佳充  
しもざわ よしたか

7期 | 自由民主党



## 金沢港の賑わい創出



**Q** クルーズターミナルを核に取り組みを発信したい地元の思いを、「みなとオアシス制度」を活用して後押ししては。

**A** クルーズターミナルは地元のご協力もいただき、多彩なイベントの開催やレストラン、ライトアップなどが好評を博し、80万人を超える方々が来館され、賑わいの拠点となっている。また、今年4月には、分区制度を導入し、ターミナル内での飲食・物販を伴うイベントの開催を可能としたところである。みなとオアシスを活用して、金沢港やその周辺地域のさらなる賑わいの創出を図ることは大変有意義であると考えており、今後、地元をはじめとした関係者の皆様とも協議を進め、金沢港の賑わい創出に向け、取り組んでいきたい。

石田 忠夫  
いしだ ただお

8期 | 自由民主党



## のと里山海道の4車線化



**Q** 柳田ICから上棚矢駄ICまでの4車線化の早期完成に向けた考えを聞く。

**A** 同区間の4車線化工事を順次進めており、昨年4月にのと里山海道の最長となる3.4kmのゆずりレーンの供用を開始した。早期に事業効果を発現させるため、ゆずりレーンをさらに南伸させ、今年の降雪前には新たに1kmを供用することとしている。また、ゆずりレーンの南伸区間に接続する柳田ICまでの区間についても、早期の4車線化に向けた工事を加速させるため、同IC周辺工事に着手することとしている。

福村 章  
ふくむら あきら

11期 | 自由民主党



## 小松空港の中期ビジョン



**Q** 小松空港の将来のため、速やかに民営化の検討、第2滑走路整備、ターミナルビル建て替えを実施すべき。

**A** 民営化については現在、国が資産調査中であり、その最終報告が出た段階で分析するとともに、小松空港中期ビジョン策定検討委員会で検討することとしている。第2滑走路については、現状のままいいのか問題意識を持って、民営化と併せて整理をし、日本海側の拠点空港として飛躍する環境作りに取り組んでいかねばならない。エアターミナルビルについては、老朽化しているのは間違いなく、まずは、会社の判断となるが、民営化についての国の最終報告を踏まえ、併せて検討委員会で検討し、方向性が出せればと思っています。



第6回

石若丸が教える!  
1からわかる「県議会教室」

# 環境農林建設委員会と 商工観光公安委員会



県議会の役割や仕事を紹介するシリーズ企画「県議会教室」。第6回のテーマは、「環境農林建設委員会と商工観光公安委員会」です。この2つの委員会の取り組み内容について説明します。

## 専門的な議論を実施

### Question

県議会には、県政のさまざまな課題を継続的に審査・調査する常任委員会が設けられています。「環境農林建設委員会」と「商工観光公安委員会」はどんなことを議論しているのですか？

### Answer

環境農林建設委員会は、里山里海をはじめとした豊かな環境の保全や農林水産業の振興、県民の暮らしに密接にかかわる道路や河川の整備などに関して審査し、議論しています。

今年度は、風力や太陽光発電の環境への影響、クマ対策、トキの分散飼育、農林水産物のブランド化や販売促進、漁業や林業の振興、競馬場の施設改善、道路などの公共インフラ整備、土砂崩れなどの防災・減災対策などについて活発な議論を展開しています。

一方、商工観光公安委員会は、県内の商工業の振興、雇用対策、国内外からの誘客、国際交流の推進、県内の治安、交通事故の防止などをテーマとして幅広く議論しています。

今年度は、飲食店等に対する時短要請の協力金や企業活動をきめ細かく支援する専門家派遣制度などの事業者支援の取り組み、「GoToイートプレミアム」や「県民旅行割」などによる飲食・観光関連産業への支援、通学路や横断歩道における歩行者の安全確保への取り組みなどについて議論を深めています。

#### 環境農林建設委員会

委員長 田中哲也  
副委員長 清水真一路  
委員 焼田宏明、山口彦衛  
作野広昭、中村勲  
福村章、吉田修  
盛本芳久、川裕一郎

#### 商工観光公安委員会

委員長 横山隆也  
副委員長 太田臣直  
委員 田中敬人、安居知世  
徳野光春、宮下正博  
下沢佳充、稲村建男  
一川政之、増江啓

県議会の活動を伝える広報紙

県議会  
第38号 だより

編集・発行 / 石川県議会 (年4回発行)  
令和3年10月26日発行

●お問い合わせ 石川県議会事務局企画調査課

〒920-8580 金沢市鞍月1丁目1番地  
TEL 076(225)1036 FAX 076(225)1037

石川県議会ホームページ <https://www.pref.ishikawa.lg.jp/gikai/>

石川県議会

検索



県議会に対する  
ご意見・ご提言を  
お寄せください。

県議会では、県民の声を取り入れた運営に力を注いでいます。ご意見やご提言は、下記のE-mailからもお送りいただけます。ぜひ皆さまの思いを、県議会にお伝え願います。



メールアドレス

[gikai@pref.ishikawa.lg.jp](mailto:gikai@pref.ishikawa.lg.jp)